

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
 井原市市民活動センター
 715-0019 井原市井原町352-1
 TEL0866-62-9090 (FAX兼)
<http://www.ibara.ne.jp/~katudou/>
 E-mail:katudou@ibara.ne.jp
 編集/NPO法人市民交流ネットワーク井原

木之子の歴史探訪



つどえ〜る健康ウォーク 12km

井原市木之子町の寺社などを巡るつどえ〜る健康ウォーク（井原まち歩きのとどえ〜る共催）が4月11日、約30人が参加して行われました。

午前9時につどえ〜るをスタートし、足の神・足次山神社に参拝後、小田川左岸を南下。西江原町今市から錦橋を渡り、90分ほどで馬越橋のたもとへ到着しました。

前木之子公民館長猪原孝弘氏の案内で三光寺宮の前公園、縣主神社へ。さらに浄見寺、平木公園を訪ね、木之子公民



館裏の馬越恭平資料館II写真左IIでは「東洋のピール王」の貴重な資料を見学。午後1時前、木之子町から浄化センター前を通って全行程約12kmを歩き、午後2時30分ごろに全員が無事につどえ〜るへ戻りました。

参加した女性の一人は「好天に恵まれ、木之子の歴史が勉強できて良かった」と感想を述べていました。

ゴーヤでSDGs

井高農場で育苗

600鉢配布

つどえ〜るでは、国連が定めた持続可能な開発目標SDGsの13番目、「気候変動に具体的な対

策を」に呼応して、環境に優しい植物を育てる運動を昨年よりスタート。本年度も井原高校園芸

住か勤務者に限り、事前の申込が必要です。



農場に依頼したゴーヤ（写真左）の苗600鉢

Zoomを使った無料オンラインセミナーが増えました。比較的簡単な操作で会議や授業、同窓会や法事などにも活用できることから便利です。

つどえ〜るでは、ノートパソコンを使った体験が可能となっておりますのでご利用ください（事前連絡要）。

Zoomでオンライン会議

を4月17日、市民に無料で配布しました。

つどえ〜る関係者は「ツル性植物による緑のカーテンで強い日差しを遮り、二酸化炭素(CO2)排出量削減活動を省エネと収穫につなげてほしい」と呼び掛けています。

2年ぶりに...

ぼっけえ体操再開



「いきいき百歳体操」（高知市情報発信）と「元気アップ体操」（井原市）の二つの曲に合わせて約40分

つどえ〜るでは新型コロナウイルスの影響で一昨年より休止していた「ぼっけえ元気体操」を4月8日、再開しました。

この日参加したのは14人。介護予防に役立つ

間、身体を動かします。現在は毎週金曜日午



適度なウエイトトレーニングで体力アップ

みんなの手話を

無料体験講座申込受付中



ありがとう

井原市では平成30年に手話言語条例が制定されています。

コミュニケーションツールとして手話に関心をもつ人が増える中、つどえ〜るでも7年前から毎年2回、無料体験講座を行ってきました。

本年度も井原市聴覚障害者協会及び井原手話サークルの協力を得て、下記のとおり開催します。奮ってご参加ください。

- 【とき】①6月11日 日 13:30 ~ 15:00
- ②7月2日 日 13:30 ~ 15:00

【講師】小川久美子氏 片山久美子氏

【申込】井原駅前通り 井原市市民活動センター（愛称：つどえ〜る）

電話62-9090

※事前申込が必要（電話可）

※定員になり次第締め切り

※①②いずれか1回でも可

つどえ～る登録36団体

- (☉はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☉ まちづくり岡山ネットワーク (山木 一郎)
 - さくらの家 (井上 知恵)
 - 櫛の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (佐藤 和行)
 - 井原町まちづくりの会 (山岡 弘幸)
 - ☉ はっぴいひろばとまとさん家 (曾根 勝)
 - ☉ 井原はばたき会 (中島 知子)
 - 井原アローズジュニア (高村 誠)
 - 五味会 (宮本 幸枝)
 - ボランティアガイド井原 (北川 有紀)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (片岡 秀憲)
 - 井原市文化協会洋画部 (妹尾 均)
 - 井原スポーツ少年団BBC (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原ライトクラブ (三宅美恵子)
 - 井原市クラウドゴルフ協会美星会 (田辺 建一)
 - 猪清サロン スミレクラブ (猪原 晨之)
 - 井原手話サークル (細羽 俊廣)
 - サロンあすは (山岡由紀恵)
 - ☉ あんしん (大郷 隆久)
 - 北山ひまわり会 (藤井 裕史)
 - ☉ やさい塾 (井上 輝彦)
 - めだかの集い (丸山 敬介)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (佐藤 敏弘)
 - ☉ よしいかけはし (河合 恭廣)
 - 一般社団法人 未来野良 (野中 裕)
 - 青野走ろう会 (渡辺 光夫)
 - 井原まち歩きの会 (藤井 莞二)
 - 県の里まちづくり推進協議会 (岡田 章文)
 - 森近運平を語る会 (森山 誠一)
 - 井原ゴルフキッズクラブ (西山 徳之)
 - 音楽療法で若返り教室 (野宮 弘恵)
 - ☉ 市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

自然美漂う17作品



ナチュラルアート8人展

山野草などを自由にあしらうユニークで新しい文化表現、ナチュラルアート展が4月20日から12日間、つどえ～るで開かれました。

今回は三村真知子さん

美星公民館教養・趣味講座で毎月1回開かれているナチュラルアート

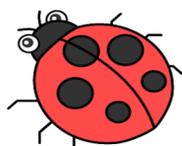
家族連れ続々と 櫛の杜賑わう

ネイチャーゲームなど



新緑が鮮やかな5月の櫛の杜(門田町大谷)で15日、杜の市が開かれました。

第3日曜日で井原市ク



ムで遊ぶ方も行われ、市内から多くの家族連れが

リーンキャンペーンと重なりましたが、時間の経過とともに人が増え、各コーナーの売れ行きは上々。

一方、森に親しみ森と楽しむ「育杜」と「SDGs」の櫛の杜イベント・ネイチャーゲーム

(美星町)ら8人が、焼かずにと固まり、不要になれば自然に戻せる不思議な土を使って自分だけの花器を創作。ムギ・マン

サク・サクラソウ・コーデマリ・ツツジなど、季節の草花を植えて17作品に仕上げ展示しました。



参加しました。

このゲームは「げやきの杜フィールドビンゴ」のカードを持って虫や草花を観察したり、櫛の杜の木に触れたり(写真左)しながら自然に親しもうという企画。会場では、テントウムシなどを見つけて喜ぶ子どもたちの笑顔がはじけていました。

■新型コロナで来館者25%減少

令和3年度つどえ～る年間来館者数は10,005人(前期4,174人、後期5,831人)と、対前年度比で24.9%減少しました。

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による休止・休館が響き、予定していた事業を急ぎ中止するなど、予期せぬ事態の連続となりました。

つどえ～る関係者らは「各登録団体の活動は今も慎重です。引き続き、施設利用者にはマスク着用、手指の消毒など、基本マナーの徹底を呼び掛けるとともに、コロナウイルスが早く終息することを願っています」と話しています。

情報

お願い

入館の際は…

マスク

手の消毒

3密に注意

をお願いします

井原市市民活動センター

つどえ～る

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
 - 交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
 - 注) コピー印刷等は実費が必要です
 - 注) 本施設は公益的的事业以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
 - 注) 倉庫の使用はご遠慮願います
 - 注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
 - 9:00~17:00 1時間 200円
 - 17:00~21:00 1時間 300円
 - 冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
 - 注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
 - 注) ご利用には事前の申し込みが必要

